

危機管理対応情報共有技術による減災対策

第2回 シンポジウム

プロジェクト研究成果報告

「NBC災害拡散推定技術」

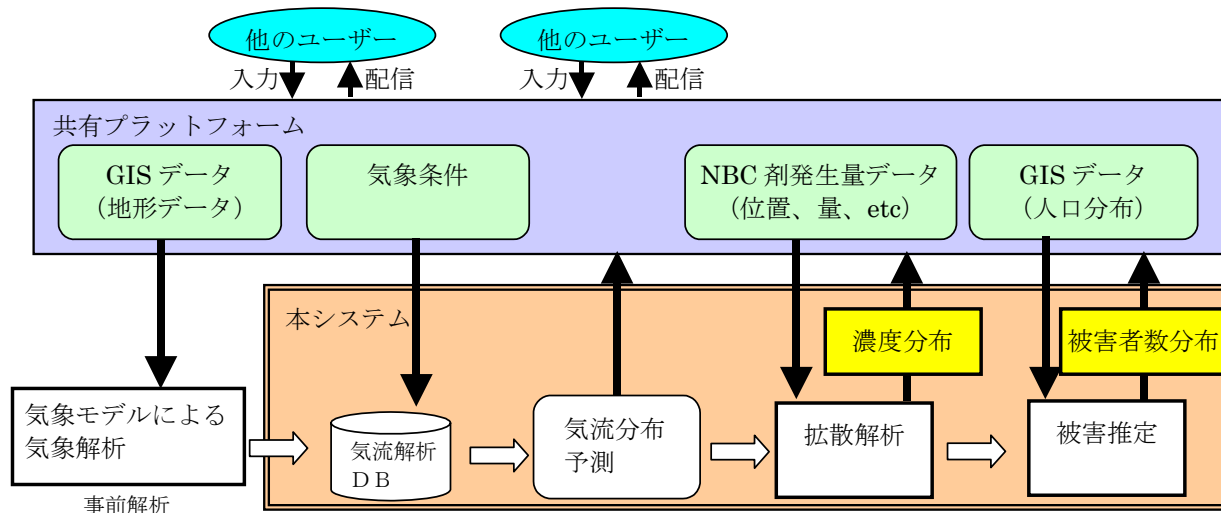
三菱重工業株式会社 長崎研究所

1. 目的

核兵器・生物兵器・化学兵器テロ(NBCテロ)が発生した場合の被害予測ツールを開発し、その予測結果情報を共有プラットフォームに提供し、情報を共有することで、防災訓練計画立案や発災時の減災対策検討に役立てることである。

2. 実施内容

- ・NBCテロの特徴の調査
- ・NBC剤の特徴調査
- ・テロによるNBC剤散布時の気流場予測(RAMS)、拡散場予測(HYPACT)、被害者数予測モデルの構築及びプロトタイプシミュレータの製作



被害進展予測システム <解析モード実行画面>

計算状況

解析条件項目	設定条件
解析実行日時	2005年11月23日 10時04分
解析モード	PC解析モード
解析モード開始時刻	2005年11月23日 10時00分
解析モード終了時刻	
事故発生時刻	
気象データ設定方法	
放出物質	
放出源位置名称(1)	
放出源位置名称(2)	
放出率設定方法	
沈着パラメータ設定方法	
元素性状割合設定方法	
家屋遮へい係数設定方法	

解析条件変更画面

- 解析時刻
- 核種 生物剤 化学剤
- 放出源
- 気象データ
- 放出率
- 沈着パラメータ

選択

閉じる 変更終了

解析開始

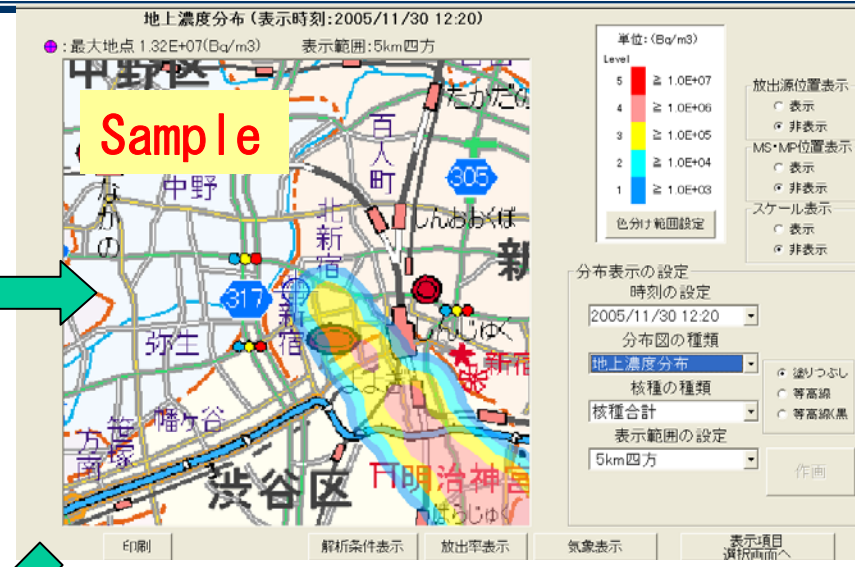
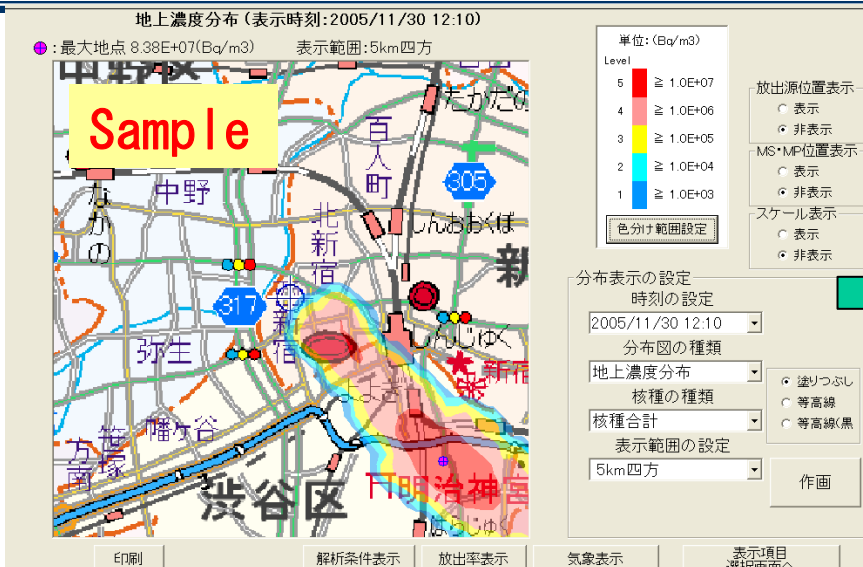
解析停止

解析結果保存

解析結果削除

印刷 解析オプション設定 解析条件変更 解析結果表示 初期画面へ

14:33



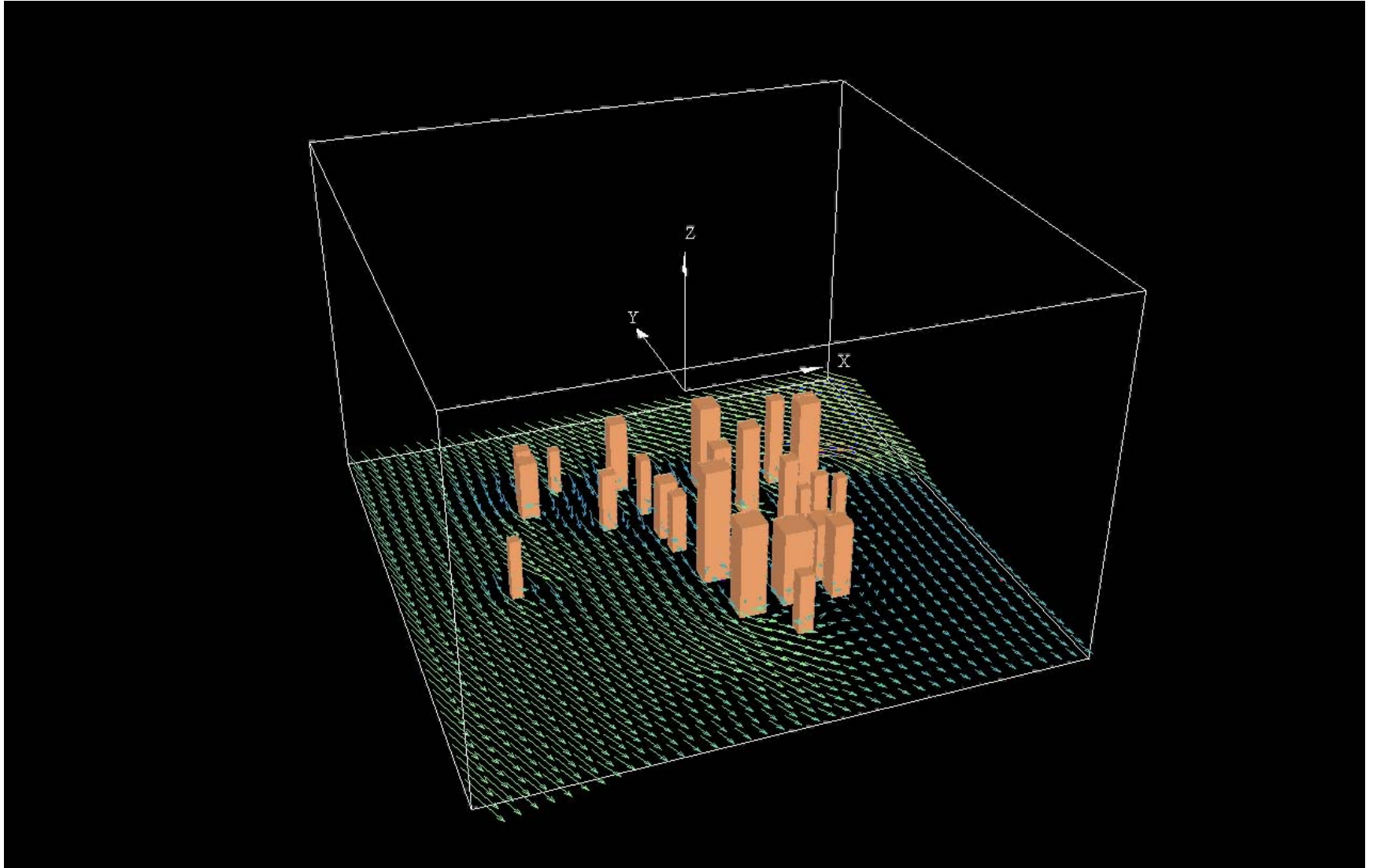
10分後

20分後



1時間後

1時間後(被害評価)



次年度の予定

・現在構築中の情報共有プラットフォーム を介したNBC対策シミュレーションシステム(以下の連携2システム)の試験活用(自治体防災訓練への適用を計画)

1)NBC被害予測システム

- 特徴 ① 建物および地形影響の再現
② 気象および拡散の時間変化再現



2)避難誘導シミュレーションシステム(安全安心マイプラン殿)

リアルタイム災害情報を考慮した地域や施設内の避難誘導経路

- 特徴 ① 広域エリア内で起きている被災状況や道路閉塞情報の組み込み
② 対象エリアにおける最適な避難経路検索、誘導情報の発信管理